

10代におくる新着ブックガイド。

2013年 10月発行

# 赤木かん子さん おすすめ本



今回の『GATE BOOK』号外は、10月11日 遊学館を会場（主催：JPIC 読書アドバイザークラブ山形宮城支部）に開催された“赤木かん子さん講演会 今どきの子どもの本事情とおすすめ本のブックトーク”で紹介された本の中から当館所蔵の本を特集しました！  
児童文学書評家・赤木かん子さんのおすすめ本です。  
是非読んでみてください

山形県立図書館

山形県山形市緑町 1 丁目 2 - 3 6

電話 023-631-2523

FAX 023-632-9358

HP <http://www.lib.pref.yamagata.jp/>

携帯HP



## 『ランドセルは海を越えて』

内堀 タケシ / 写真・文  
ポプラ社 Z376.2271/㍻/

アフガニスタンでわたしたちのランドセルはもう一度生き返る。内戦が続き、学校の運営がままならないアフガニスタンに、6年間大切に使ったランドセルを届ける運動を伝える、感動の写真絵本。見返しに写真あり。

## 『リンカーン大統領のせいじつなことば エイブラハム・リンカーンの生涯』

ドリーン・ラパポート / 文 カ  
ディア・ネルソン / 絵 もりうち すみこ / 訳  
国土社 Z289.3/リソ/

奴隷制を邪悪な制度と信じたリンカーンは、政治家としての困難な道を歩み出す。正直と思いやりが信頼を勝ち得、やがて大統領となったリンカーンは、奴隷制を終わらせる。その道程を精緻で力づよい絵と簡潔なことばで描く。

## 『ゲーテンベルクのふしぎな機械』

ジェイムズ・ランフォード / 作  
千葉 茂樹 / 訳  
あすなる書房 Z022.33/ヲソ/

1450年ごろ、ドイツのマインツ市にふしぎなものが登場した。ゲーテンベルク印刷機はどのようにして作られたのか？活版印刷誕生の秘話と、中世ヨーロッパの人びとの暮らしぶりをあざやかに伝える歴史絵本。

## 『ガラパゴスに木を植える世界自然遺産第一号を守れ!』

藤原 幸一 / 写真・文  
岩崎書店 Z462.615/ワソ /

自然破壊が急速に進む、世界自然遺産第1号のガラパゴス諸島。20年以上現地に通り、2007年から原生林復活の植林を行っている著者が、その植林活動や、ガラパゴスに暮らす生きものたちを紹介する。



### 『ミルクこぼしちゃだめよ!』

スティーヴン・デイヴィーズ / 文  
クリストファー・コー / 絵 福本  
友美子 / 訳 ほるぷ出版  
Z933.7/デ I

山にいるお父さんにミルクを届けることにしたペンダ。頭の上におわんをのせて、砂丘をとおって、川をわたって…。ミルクをこぼしちゃだめよ、1滴も! 小さな女の子の冒険を、ユーモアたっぷり、愛情たっぷりに描いた絵本。

### 『こびとづかん』

なばた としたか / さく  
長崎出版 Z913.8/ハ I

みんなはコビトを見たことがありますか? 昆虫でも植物でもない不思議な生きもののこと。世の中にはいろんなコビトが生息しているんだって。ぼくはコビトを探しに行くことにした…。大自然・秘密のファンタジー絵本。

### 『ふしぎなボジャビのき アフリカのむかしばなし』

ダイアン・ホフマイアー / 再話  
ピート・フロブラー / 絵  
さくま ゆみこ / 訳  
光村教育図書 Z994/ホ I

おなかをすかせた動物たちが、1本のふしぎな木を見つけました。その木には、甘い匂いを放つ、大きくて瑞々しい赤い実がたくさん。ところが木の名前を当てないと、木に巻きついたヘビがどいてくれません。そこで動物たちは…。

### 『かぜひいちゃった日』

キム ドンス / 作・絵  
ピョン・キジャ / 訳  
岩崎書店 Z929.13/キ I

オンマ(お母さん)が買ってくれた新しいダウンから羽が1枚飛びだしていた。目を覚ますと「わたし」の前に羽のないアヒルがたくさん集まっていた…。韓国のポリム創作絵本公募展優秀賞受賞作。ハングル併記。



『まぐらのせんになん さんぼ  
みちの巻』

かがくい ひろし / 著  
佼成出版社 Z913.8/かが /

まぐらのせんになんとしきさん、かけさんの3人が散歩に出かけました。歩いていくと、寒さで木がふるえています。そこで…。まぐらのせんになんとお供のしきさん、かけさんがくり広げる、人助けのぬくぬく話。

『深海魚ってどんな魚 驚きの  
形態から生態、利用』

尼岡 邦夫 / 著  
ブックマン社 487.5/アア /

深海魚の食事のマナーは？ 深海魚はどうやって子どもを残すの？ 深海魚がもつ特徴的な機能や生態ごとに、さまざまな深海魚を写真つきで解説。深海の世界の楽しい話や、深海魚の採集、標本作製、研究の様子なども紹介する。

『世界恐竜発見史 恐竜像の  
変遷そして最前線』

ダレン・ネイシュ / 著  
ネコ・パブリッシング  
457.87/ネイ /

恐竜をめぐる画期的な発見が、恐竜の外見や生態、進化への理解をどのように深め、また革新してきたのか。恐竜研究の黎明期から最前線までを解説する。写真や古生物画家によるイラストが満載。

『わたしには夢がある』

マーティン・ルーサー・キング・ジュニア / 文 カディール・ネルソン / 絵 さくま ゆみこ / 訳  
光村教育図書 Z316.853/キ /

1963年8月28日に行なわれた職と自由を求める「ワシントン大行進」の際、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア博士がリンカーン記念堂の石段から語りかけた名演説を絵本化。巻末に演説の全文を掲載。

